

集いの順序(Order of Worship)

2025 年 6 月 1 日

静まりの祈り (Silent Prayer)

みことばと祈る(Praying with the Word)詩編 33:1~22(Psalm)

賛美 (Song of Prayer) 讃美歌 166 (Hymn)

みことばに聴く マルコ 14:53~65 (Mark)

「わたしです」 I am

祈りと聖餐 (Prayer & The Lord's Table)

捧げ(Offering)

捧げ祈る (Offering Prayer)

讃美(Song of Prayer) 365(Hymn)

終祷 (Closing Prayer)

お知らせ(Information)

- *5 月 26 日午前 10 時半~午後 4 時まで世田谷代田で塾例会が行われました。午前は第一黙想、説教批評について、午後はマルコ第 15 章 33~41 節の共同黙想が実施されました。蕨から田中姉、戸村、御茶ノ水から鈴木兄参加。
- *5 月 27 日 朝 10 時より松戸の会堂改善で相談が行われ戸村 ZOOM で参加。
- *6 月 9 日午後 2 時より沖縄説教塾、ZOOM で戸村参加予定。前半説教聴聞と説教分析・批評、後半は読書会。
- *6 月 14 日午後 5 時~6 時 20 分、ZOOM で聖書を聴く会が予定されています。
- *2025 年のいぶきの題は「いのち」。8 月締め切り予定。働き手は後日お願いしますが、編集の力になってくださる方は戸村まで申し出てください。

先週のみことばからの風の便り イザヤ 8:1~10(Isaiah)

背信の民に警告し、悲劇の迫りを告げます。その度に彼らは語りを払いのけ我がもの顔で振る舞います。これまで民を見守り、導いてきた神を排除します。それでも、預言者を通し、他の証言者で、また、警告の手段を変え、幼子の名づけさえ苦難の予告とします。それでもなお、民の背はお語りになる神に向くことなく、生き方は変わりません。なぜこうも警告、襲い来る悲惨の予告が民に届かないのでしょうか。彼らのところが歪み、曲がっているからです。ところが、窮地に追い込まれると、今度は彼らがインマヌエルを呼びます。「神は、私たちとともにおられる。」まことに自分勝手なことです。しかし、神は彼らの叫びにお答えになり、ユダを侵略する国々が破壊されると告げます。神ご自身が、インマヌエルと宣言します。神が民と一緒にだからです。

祈り

- *病の方、医療的ケアにある方、後継者不足に直面し礼拝を続ける諸教会の為。戦禍の地に平和が来ますように。主が世に来られた恵みが世界に浸透しますように。闇に光が放たれた真実がキリスト者を通し希望となりますように、